



左京区基本計画(第2期) 平成23(2011)年度～平成32(2020)年度

# 「左京はあとふるプラン」 を策定しました!



左京区が初めての区基本計画として平成13(2001)年1月に策定した左京区基本計画(第1期)の期間が平成22(2010)年に終了したため、この度、平成23(2011)年度から平成32(2020)年度までの10年間の左京区のまちづくりの基本となる「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画(第2期))を策定しました。

策定に当たっては、左京区基本計画(第1期)の取組状況と、この間の時代の変化により生じた新たな課題等も踏まえるとともに、区民の皆様へのアンケート、計画素案に対する意見募集、更には計画案に対する意見募集やシンポジウムなどを通じて区民の皆様の意見を反映した計画として策定しました。

なお、計画冊子については、左京区役所や出張所等で配布しています。また、区役所ホームページでもご覧いただけます。

左京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/sakyo/>



## ごあいさつ

1200年の歴史の息づかい、山紫水明の自然、美しい町並みの中で市民の皆様がいきいきと暮らす京都。伝統産業から先端産業まで、優れた技と知恵が融合・集積する「ものづくりのまち」、京都議定書誕生の地、環境モデル都市である「環境先進のまち」、国内外の人々を魅了する「国際観光のまち」など、京都には多様な、そしてそれぞれ世界に誇る、優れた特性があります。

今、人口減少・少子高齢化、進む地球温暖化など、私たちは様々な困難な課題に直面しています。しかし、京都ならではの都市特性を最大限に発揮し、ピンチをチャンスに知恵と力を結集すれば、必ず困難を乗り越えて未来を切り拓ける。私はそう確信しています。

この度、左京区の皆様の英知を結集し、左京区の個性を最大限に生かした魅力ある地域づくりを進めるための指針となる「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画(第2期))を策定しました。この「左京はあとふるプラン」は、今後10年間の京都の未来像と主要政策を明示した「はばたけ未来へ! 京プラン」(京都市基本計画(第2期))とともに、市民の皆様と夢

と希望、危機感と責任を共有して描いた「未来の京都」を実現するためのシナリオとなるものです。

策定に当たりましては、市政協力委員連絡協議会会長及び自治連合会会長等で構成する「左京区住民円卓会議」と学識者や地域で活動されている方等で構成する「次代の左京まちづくり会議」からなる「左京区の未来をつくる区民会議」において深い議論を重ねるなど、区民ぐるみで取り組んでいただきました。皆様に深く感謝申し上げます。

左京区の皆様の熱い思い、夢、希望がぎゅっと詰まったこのシナリオを手に、私は、皆様と共に汗する「共汗」と、徹底した市民目線による政策の「融合」を基本に、“地域主権時代のモデル”となる未来の京都のまちづくりを全力で進めて参ります。そして、50年後、100年後も「日本に京都があってよかった」、「京都に住んでよかった」と実感していただける魅力あふれる京都を築いていく決意です。

さあ、皆様! 希望に満ちた未来へと、左京区が、そして京都が、更に高く、強く、美しくはばたくよう共に力を合わせて参りましょう。



京都市長

門川 大作

左京区役所では、平成23年度から10年間の新たなまちづくりの指針となる「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画(第2期))を策定しました。

この計画は、平成13年に策定した左京区基本計画(第1期)を引き継ぎ、新しい左京区のまちづくりの基本指針となるものであり、平成20年度から策定に向けて取り組んで参りました。

平成20年度は、市政協力委員連絡協議会会長及び自治連合会会長等から成る「左京区住民円卓会議」を開催し、各地域の視点から意見交換を行っていただくとともに、区民の皆様へのアンケートを実施し、計画素案作成前の段階から幅広く御意見、御提案をいただきました。平成21年度からは、学識経験者や地域で活動されている方等で構成する「次代の左京まちづくり会議」を設置し、円卓会議と合わせて「左京区の未来をつくる区民会議」として、熱心な議論を重ねていただきました。平成22年度には、計画素案に対する意見募集、計画案に対する意見募集、基本計画を考えるシンポジウムの開催を通じて、様々な立場の皆様方から幅広い御意見をいただいて参りました。

このように、多くの区民の皆様が左京区についての熱い思いを盛り込んで策定した「左京はあとふるプラン」は、「自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ「豊かなところ」を大切に伝えたい」をキャッチフレーズに、左京区に暮らす区民の皆様が互いに交流を深めながら、左京区の魅力である豊かな自然や歴史、多彩な文化を未来に受け継いでいくことを目標としています。また、区民の皆様一人ひとりができることや、区民の皆様と行政・事業者・大学等が協働で実施する取組等を盛り込んだ共汗型の計画となっています。

この魅力ある左京区を更に素晴らしい魅力あふれる左京区にするため、区民の皆様と力を合わせ、職員一丸となって取り組んで参りますので、引き続き、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

左京はあとふるプランの策定に当たり、多くの区民の皆様方から御支援、御協力をいただきましたことに心から感謝申し上げます。



左京区長

山内 清



# 計画の目指すところ

## 自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ「豊かなところ」を大切に伝えます

左京区の山々やまちには、四季を彩り、いのちの潤いをもたらす美しく豊かな自然が息づいています。

広大な区域のほとんどは森林に抱かれ、特に山間部である北部地域には、深い森林や澄み切った水源が残されており、その草木や水の流れの中に多くの鳥、魚、虫などの生き物の息づかいが聞こえてきます。また、市街地を擁する中南部地域には、比叡山や大文字山など東山の峰々が連なるとともに、宝が池公園や糺の森などの緑が広がり、大小の川の流れがまちとまちを結んでいます。

この左京区の大きな魅力である美しく豊かな自然を、左京区に暮らしてきた多

くの人々は、日々の生活に取り入れ、祭りや営みなどに生かしてきました。それが、左京区の歴史となり、伝統ある文化・産業となって脈々と受け継がれてきました。また、自然との調和を図る暮らしのあり方は、美しい景観をもたらす、環境に配慮した暮らしの知恵を生み出しました。その美しい左京区を訪ねて、国内外から多くの観光客が訪れます。

このみずみずしい木々の緑と清らかな水の流れに代表される美しい自然、そして豊かな自然に培われた悠久の歴史、自然とともに守り育まれてきた貴重な文化を次の世代に引き継ぐことが、私たち左京区にかかわるすべての者の重要な使命

です。左京区に暮らしてきた人々は、これまでから、自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ豊かなところを大切にしてきました。

「左京はあとふるプラン」(左京区基本計画(第2期))では、まず、自然、歴史や文化とともに生きる「豊かなところ」を次世代に伝えていきたいと考えています。計画のメッセージをもとに、左京区に住む多くの人々が互いに交流を図り、左京区に集まる大学の知恵と力を借りながら、自然、歴史・文化を魅力そのままに未来へ継承することができるまちづくりを進めます。

# 計画の特徴



左京区では、**計画素案の作成前の段階から、各地域からの代表等で構成する「左京区住民円卓会議」を開催し**、左京区の特性やまちづくりの取組などについて、それぞれの思いを発表しながら活発な意見交換を行ってきました。また、素案作成に向けたアンケートも実施し、多くの区民の皆様から、左京区に関する様々なご感想やご意見をいただきました。これらの取組を踏まえ、これまでの計画のように、市や区が実施する事業だけを取り上げるのではなく、**区民の皆様一人ひとりが実行することや、区民の皆様と行政・事業者・**

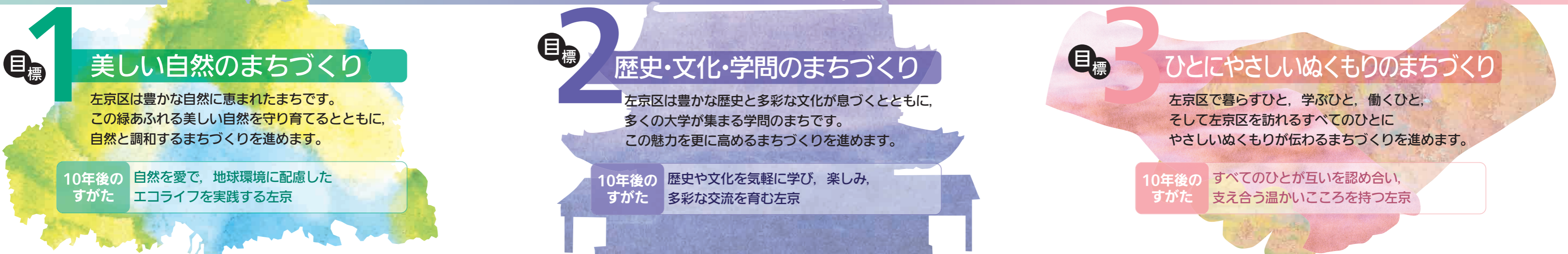


大学等が協働で実施する取組を盛り込んだ**共汗型計画**としています。また、左京区についての**区民の皆様**の**思いや未来像を盛り込み、区民の皆様と共有することができる身近な計画**となることを目指しました。さらに、少子高齢化が進行し、かつてのような高度成長が望めない社会経済状況を踏まえ、**キャッチフレーズ**とも言える「目指すところ」は、**自然や「ところ」の豊かさの大切さに主眼を置いた「自然を愛で、歴史を学び、文化を楽しむ「豊かなところ」を大切に伝えます」と**しました。

# 計画の概要

まちづくりの3つの目標、15の分野に45の取組を設け、行政が協働や単独で取り組む具体例を掲げています。

## 3つの目標



**目標1 美しい自然のまちづくり**  
 左京区は豊かな自然に恵まれたまちです。この緑あふれる美しい自然を守り育てるとともに、自然と調和するまちづくりを進めます。

10年後のすがた **自然を愛で、地球環境に配慮したエコライフを実践する左京**

**目標2 歴史・文化・学問のまちづくり**  
 左京区は豊かな歴史と多彩な文化が息づくとともに、多くの大学が集まる学問のまちです。この魅力を更に高めるまちづくりを進めます。

10年後のすがた **歴史や文化を気軽に学び、楽しみ、多彩な交流を育む左京**

**目標3 ひとにやさしいぬくもりのまちづくり**  
 左京区で暮らすひと、学ぶひと、働くひと、そして左京区を訪れるすべてのひとにやさしいぬくもりが伝わるまちづくりを進めます。

10年後のすがた **すべてのひとが互いを認め合い、支え合う温かいところを持つ左京**

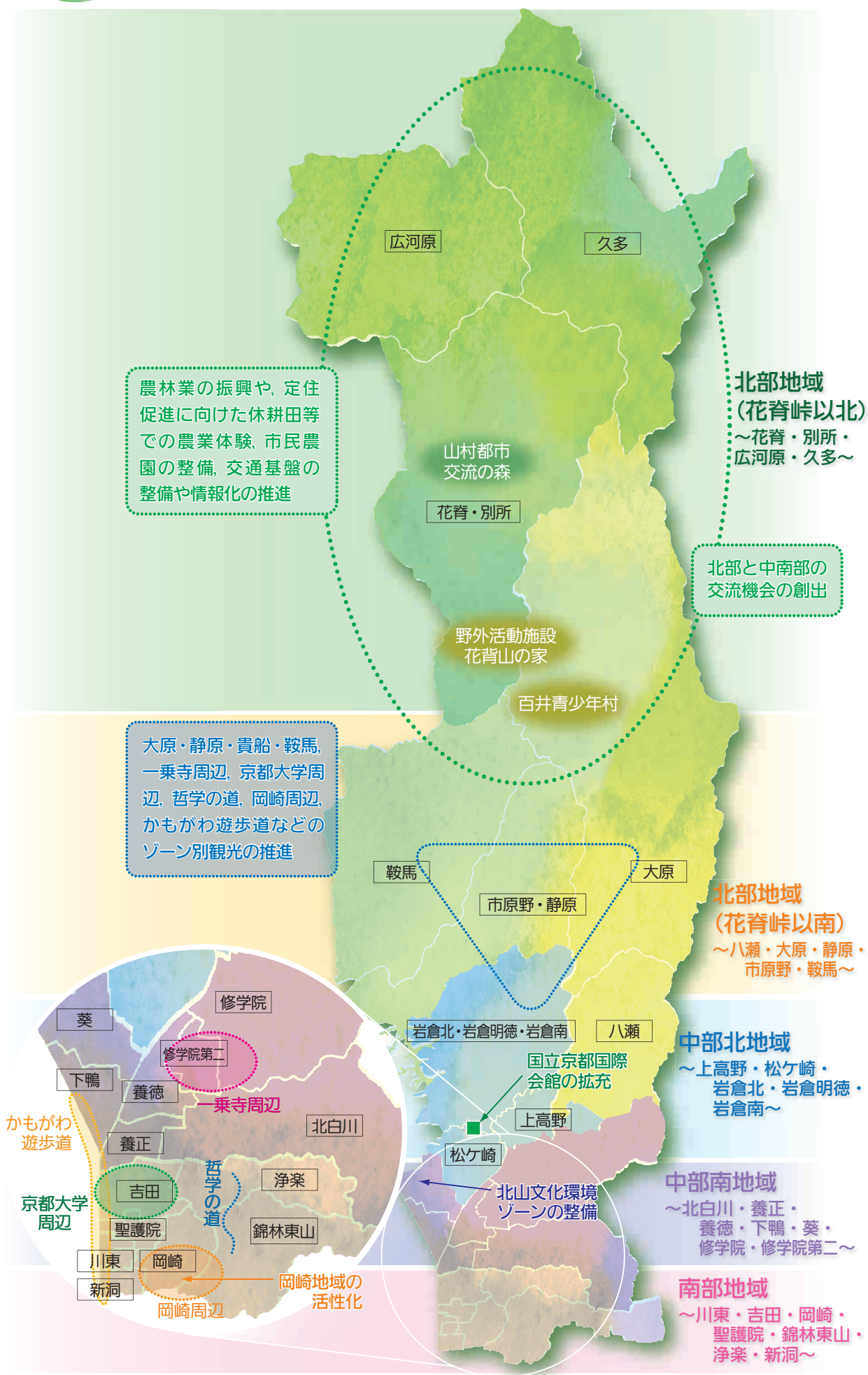
分野	区民一人ひとりができること*	区民と行政・事業者・大学等が協働すること	行政(区役所・市役所)がすること
<b>自然環境</b>	「自然を愛でるところ」を大切にしましょう。	山を育てて、自然の資源を生かしましょう。	自然を生かした区内の交流を進めます。
<b>まちの美化</b>	美しいまちを目指しましょう。	地域での一斉清掃などの取組を行いましょう。	ごみの減量や環境保全に関する啓発を強化します。
<b>歩きやすいまち</b>	自転車等のマナー向上に努めましょう。	誰もが歩きやすい道を確保しましょう。	歩きやすいまちづくりを進めます。
<b>自然と調和した都市基盤整備</b>	自然資源を暮らしの中で使いましょう。	まちの緑や景観を守りましょう。	自然に配慮した都市基盤整備を進めます。
<b>防災・消防</b>	自然災害等に対する防災意識を高めましょう。	長期的な視点で防災に取り組みましょう。	災害に強いまちづくりを進めます。
<b>歴史資源・文化財</b>	左京区の歴史や文化を学びましょう。	歴史や文化を学ぶ仕組みを作りましょう。	文化財の保全・活用を進めます。
<b>伝統行事</b>	伝統行事を守り伝えましょう。	小学校等との連携により、伝統行事を継承しましょう。	伝統行事に関する情報交換を支援します。
<b>観光</b>	観光客に左京区の文化を伝えましょう。	自然を生かした観光の仕組みづくりを進めましょう。	地域の魅力を生かした観光を支援します。
<b>文化・芸術</b>	文化・芸術を楽しみましょう。	自然を文化・芸術に生かしましょう。	文化・芸術を身近に感じられる機会を提供します。
<b>大学のまち</b>	地域と大学との交流を図りましょう。	大学の発想を生かしたまちづくりを進めましょう。	大学が連携できる仕組みづくりを進めます。
<b>子ども</b>	子どもを地域全体で見守り、育てましょう。	子どもの安心・安全を確保しましょう。	出産・育児や子どもの学びを支援します。
<b>高齢者</b>	みんなが安心して暮らせるよう、高齢者を支えましょう。	地域で顔の見える関係づくりを進めましょう。	高齢者が地域で活動できるよう支援します。
<b>障害のあるひと</b>	地域で福祉に取り組む意識を受け継ぎましょう。	地域ですこやかに暮らせるよう交流しましょう。	地域のネットワークづくりを推進します。
<b>市民参加・生活安全</b>	地域活動への参加を呼びかけましょう。	地域の団体との連携により、地域活動の輪を広げましょう。	地域活動に関する情報を発信します。
<b>交流・共生</b>	互いを認め合い、交流を深めましょう。	自由に交流できる平和なまちづくりを進めましょう。	地域間の交流と情報の共有を支援します。

\*区民一人ひとりができることには、事業者や大学等それぞれがすることも含まれます。





# 地域別の目標



# 計画策定の経過

